

マダイ

Pagrus major

地方名

たい、ささだい



生態

- ①寿命：20年以上
- ②成熟：50%成熟年齢は、オス5歳、メス5歳
- ③産卵期：5月後半～8月
- ④産卵場：浅瀬の岩礁帯
- ⑤分布：北海道以南の日本各地
- ⑥生態：通常は水深30m～200mの岩礁帯に生息。
食性は端脚類、橈脚類、オキアミ類、甲殻類、イカ類、魚類。

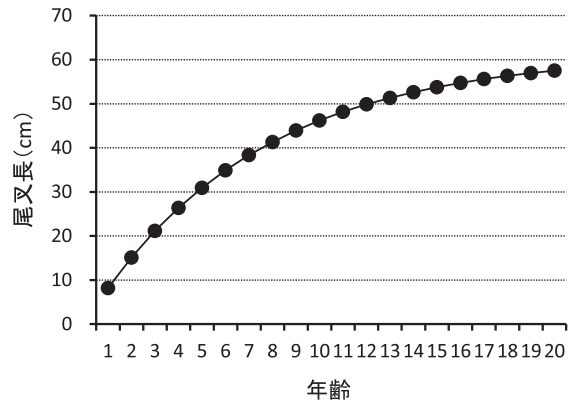


図 青森県におけるマダイの成長

出典：小谷 2020 年度青産技セ水総研事業報告書, 8-9

主な漁業

定置網、底建網が主体。5月～7月と11月～12月が主漁期。1歳から漁獲される。

漁獲の動向と水準

1960年以降では、最高を記録した1964年の701トンから急減し、1988年に過去最低の43トンまで減少し、その後増加に転じ、1996年以降は300トン～600トンの範囲で推移した。1996年以降では、2002年、2011年、2012年に500トンを超える豊漁で、2013年に減少した後、横ばい傾向となり、2022年には394トンと前年を下回った。

2022年の資源水準は、長期間データを有する漁獲量を判断材料とし、その最高値と最低値との間を3等分し、上から高位、中位、低位とすると、中位であった。

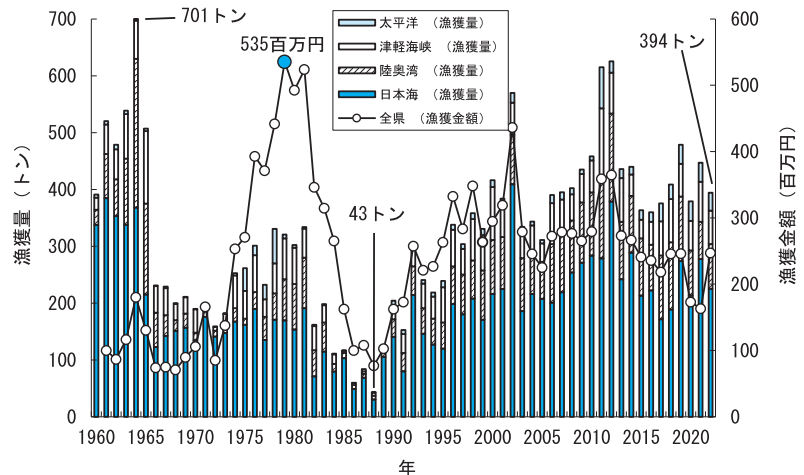


図 青森県における海域別の「たい」の漁獲量及び漁獲金額の推移
※チダイも含まれるが、殆どがマダイ



資源を上手に利用するために

- ・青森県日本海地域資源管理計画(1994年3月、県漁連)で小型定置漁業における当歳魚の再放流を定めている。

☆上記の取組を継続することが必要である。